

2008年12月14日主日礼拝

司 会	①村上洋兄	②多田哲兄	③鷺沢兄
奏 楽			
祈 禱	①水間兄	②川田兄	
使徒信条			
賛 美	讃美歌98番 (山を見ても感謝！) ドルカス会・ルツコスモス会合同賛美(③のみ)		
聖 書	ヨハネによる福音書15章12～17節		
音 楽	① 北島美佐子姉 ②③ Cloud By Day		
メッセージ	「神の選びと神秘」 梶山直樹副牧師		
賛 美 主の祈り 祝 禱	「イエスはなれを呼びたもう」(聖404・献金) 大川従道牧師		

「あなたがたがわたしを選んだのではありません。
わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。」
(ヨハネ十五の十六 新改訳)

【大和ニュース】

- ・ 本日昼2時より「子供クリスマス大会」です。お子さんたちと一緒に！
- ・ 本日、入門講座Ⅱ(9時)、ヨシユア会、ゴスペルマジック会あり。(J. PLUSは各会ごと)
- ・ 今年も一年守られたことを感謝し「年末感謝献金」を捧げましょう。袋は受付にあります。この献金は、牧会伝道スタッフ、宣教師、神学生の為に用いられます。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！ゲストに中野めい子先生。説教は山本伝道師。
- ・ 福音礼拝は、火曜屋2時～3時。説教は倉知副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は坪井永城伝道師。
- ・ クリスマス英語礼拝は、土曜夜6時50分。説教はオカムラ宣教師。
- ・ 教会の年末大掃除は、土曜朝11時から。泉口ビーに集合。
- ・ X'masのチラシ、カードがまだあります！お用いください。(トラクト配布は金曜12時)

石の枕

毎日が「メリークリスマス!!」

年老いた武骨なカウボーイが話してくれた「嵐の哲学」を紹介する。彼は、人生で最も大切なことを、ヘレフォード種の牛たちから学んだという。牧場では、冬の嵐が家畜の群に損害を与える。冬の嵐、それは氷のような雨が牧場を吹き渡り、うなりをひびかせながら、激しい風が雪を運び降り積もらせ、気温は急激に氷点下に落ち、氷が舞って破片が皮膚に突きささる、そんな嵐である。

このような大自然の猛威にあたって、たいていの牛は、吹雪に背を向け何マイルも風下に移動し、ついに疲れ果てて折り重なって死ぬのである。

しかし、ヘレフォード種の牛は違う。この種の牛は、風に向かって本能的に並び、肩と肩を寄せ合い、突風のほうに向き、頭を下げて、嵐の攻撃に耐えるのである。

「こうしてヘレフォードは、いつもうまく生き残るわけさ」とカウボーイは言う。「草原で学んだことの中では、これが一番良い勉強だったよ。人生にだって嵐があるからね」とも言った。

私たちが人生において、恐れや問題、困難の痛ましい犠牲にならないための良い方法は、「問題に対して立ち向かうこと」、「困難は必ず排除できると、どんな時にも信じること」である。

それにしても此の度の嵐は「巨大嵐」である。アメリカの大企業がバタバタと倒れる。世界で活躍する日本の有名会社も、考えられないほどの人数がリストラされている。内定されている学生たちの就職さえ取り消されたりして、「戦争を知らないボクたち」世代さえ、生きるか死ぬかの戦いにまきこまれている。問題の量も質も耐えられないほどのレベルであるからこそ、本気で祈り、主を仰ぎ、勝利を先取りして感謝をし、賛美を捧げよう!! マタイ6の33。

来週はクリスマス礼拝、イヴ礼拝等が続く。もう一度、名前をあげて祈り、お誘いしよう。福音(良き音信・Good News)宣教は私たちの特権である。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース: 黙示録5章～11章 Bコース: アモス書1章～ミカ書5章